



安井光子 議員

介護保険料は、負担能力に応じた多段階設定の実施を

問

第5期介護保険事業計画【1】について聞くと、

計画は保険料算定の基礎となり、3年ごとに見直す。第5期は24、26年度で、保険料は高齢者数やサービス利用状況等を考慮し、市区町村が独自に決定する。

(1) 高額所得者に負担を求め、低所得者負担を引き上げるため、保険料の多段階設定【1】を実施してほしいがどうか。

市の65歳以上の保険料は、基準額の0.5、1.5倍まで6段階に分かれ、所得に応じた保険料を徴収している。

(2) (現在)所得金額1千万円を超える人も、20万円の人と同じ保険料である。

保険料の上限を高く設定してほしいがどうか。

(3) 低所得者の(基準額に乘する)倍率(Ⅱ現在0.5)を引き下げてほしいがどうか。

(4) 第5期の基準額は幾ら

に試算しているのか。

(5) 国の負担を、介護保険導入前の50%に戻すことを国に求めてほしいがどうか。

(6) 23年度、保険料、利用料の減免を受けた人は、1人もいない。

周知をどう努力したのか。

(7) 特別養護老人ホーム輪中の郷の増築計画は、その後どうなったのか。

(8) やむなくグループホームや病院に入っている人は、食事代や部屋代等、国の軽減措置がない。

市で検討してほしいがどうか。

応分負担のため多段階で対応

答 介護高齢課長

(1) 応分の負担を求めると



め、多段階での対応が必要と考えている。

(2) 高額所得者に対する5、6階層を、今の倍近くに増やしたい。

(3) 公平公正な応分負担を願いたい。引き下げは考えていない。

(4) 第4期は県平均3千766円に対し、3千450円で設定できた。

第5期は、高齢化の進展等多くの増加要因があり、月額千円以上の増額という試算が出ている。

(5) さらなる支援を要望したい。

(6) 窓口で減免制度一覧表を置いている。ケアマネジャーの集まりで説明もしているが、個人

個人の減免の中身が複雑である。窓口で対応させてほしい。

(7) 施設の建て替えが必要になった場合、(現在の)入居者のための施設を、駐車場用地に考えていると聞いている。

答 市長

(8) 制度そのものを国が見直してほしい。

放射線測定器の貸し出しを

問

放射線測定器を購入し、市民に貸し出す体制を確保してほしいがどうか。

教育委員会に貸している

答 環境課長

簡易型の線量計3台を購入し、教育委員会等に貸し出しているが、市民への貸し出しは考えていない。